



# PTAだより

<2号>

2022年2月発行

岡山県立倉敷南高等学校

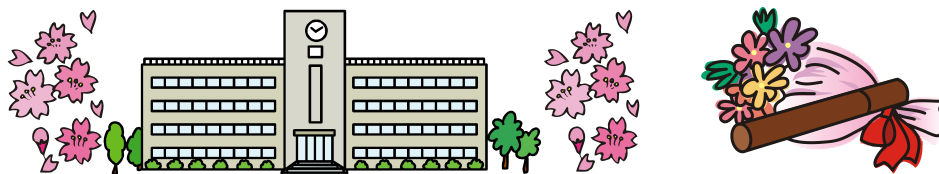
## 46期生のみなさん ご卒業おめでとうございます

46期生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

この3年間の間に世の中は大きく変わりました。今まで経験した事がない状況下におかれている中、学校行事も中止や縮小など余儀なくされましたが、その中でも生徒達は今何が出来るのかを自ら考え行動している姿に頼もしく、またたくましく思いました。この先どんな困難な事があっても自分の足で未来を切り拓いてほしいと思います。

そして3年間にわたり本校PTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。コロナ禍で今年度は特に中々活動も出来ませんでした。体育大会では違う形で生徒達のサポートが出来ました。皆様ありがとうございました。今後も本校の発展へのお力添えをお願い申し上げますとともに、ご家族皆様の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

PTA会長 47期 田野美佐



## コサージュづくり

恒例となっております卒業生へのコサージュ作りですが、今年度は残念ながら中止になりました。コロナ禍の悪化というケースも想定し、制作時期の変更や簡素化などあらゆる方法を夏頃から模索しておりましたが、年明けからの状況をふまえ、子どもたちの安全確保が第一であることを考えますと中止の判断が最善ということとなりました。楽しみにされていた保護者の方々もいらっしゃるなかで大変心苦しく、寂しい思いでいっぱいです。

手作りすることはできませんでしたが、南高のネクタイカラーのひとつである赤をコサージュの色として選ばせていただきました。来年度は無事に開催できることをお祈りいたします。

PTA副会長 46期 梶原紀子



# 令和3年度岡山県幼小中高PTA連合会連絡協議会研修大会 参加報告

PTA副会長 48期 井上まどか

昨年11月16日、ピュアリティまきびで開催された「令和3年度岡山県高等学校PTA指導者研修会」に参加しました。「新たな取組で、つながりがひろがるPTA活動」の研修主題のもと、行政からの説明、講演会、情報交換会と4時間の研修内容でした。

行政説明のパートでは、生涯学習課から「子どもを教え導くだけでなく、親も子どもと一緒に問題に取り組み、議論をする視点」、また教育庁人権教育・生徒指導課からの児童虐待の現状報告を踏まえ「保護者同士のネットワークの中に人権教育の視点」をPTA活動に取り入れ、つながりをひろげていく新しい取組を、と報告がありました。

次に講演会のパートでは、情報文化総合研究所代表取締役の佐藤佳弘氏により「インターネットによる人権侵害」の演題で、私たちに身近なニュースを取り上げながらネット社会の現状について講演がありました。ネット上で起こる様々なトラブルには人権意識の欠如がベースにあり、子どもたちをはじめ私たちはタレントや有名人にも等しく「人権」があることを認識していかなければならないと冒頭にお話されました。さらにインターネットの普及が進んだものの日本の法整備は遅れており、自身がトラブルを起こさなくてもトラブルに巻き込まれることが多発している実際の事例を一つ一つ丁寧に解説されました。他人ごとではなく、誰もが簡単に被害者、加害者にもなってしまう怖さを感じました。安心安全なネット社会を築いていくためにも、被害の未然防止・早期発見・被害にあった時の対処方法を、親も子供も自ら情報を得て知っておくことが大切だと教えていただきました。

最後はグループに分かれ各校との情報交換を行いました。コロナ禍で各校の活動は停滞しており、その中でも活動を止めず次年度につなげるために何ができるか皆さん悩まれていました。しかし、少人数グループで先輩役員の方々と活動の悩みを共有し、お互いを励ましあいながら意見を出し合うことができたため、PTA活動に前向きになることができました。全体発表では、オンライン会議の活用、少人数での対話をオープンスクールで取り入れている事例が報告されました。

研修会参加を通じて、社会問題を意識しながら広い視野で活動の目的が何かを常に確認し、孤立しがちな個と個をゆるくつなげていく取組が必要だと学ぶことができました。

## 祝！「優良PTA文部科学大臣表彰」

文部科学省では、PTAの健全な育成と発展に資することを目的として、毎年度、優秀な実績を上げているPTAの表彰を行っています。今年度本校PTAは、その表彰団体に選ばれました。

表彰は、八月に行われた第七十回全国高等学校PTA連合会大会島根大会で行われました。

文科省のHPや岡山高P連「会報76号」（令和3年10月1日発行）にも紹介されています。



(校長室にて)